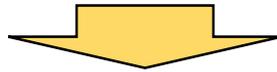


消費・安全対策交付金(ハード・ソフト)

都道府県等が地域の実態を踏まえて実施する、CSF及びASF対策の取組を支援。



【ハード】(1/2以内)

○高度バイオセキュリティ対応施設整備

迅速な病性鑑定を実施し、正確な診断結果を得るための検査施設等に加え、**イノシシ等の野生動物の病性鑑定**を適切に実施し、**家畜の病性鑑定材料への交差汚染を防止**するための**検査施設及びその関連施設**(解剖室、病性鑑定動物保冷保管庫等)の整備を支援

○と畜場等施設整備

と畜場、死亡獣畜取扱施設における病原体の交差汚染を防止するため、**車両消毒施設や更衣・シャワー室**等、高度な衛生管理体制を構築するための施設等の整備を支援

【ソフト】(定額、1/2以内)

○飼養衛生管理水準の向上

養豚農場のバイオセキュリティを向上させるため、**動力噴霧器、防鳥ネット、簡易更衣室、死体保冷保管庫、燻蒸庫、パスボックス、飲水消毒装置、看板**等の導入に必要な経費を支援

○検査機器整備

家畜保健衛生所等が行う豚・イノシシにおけるCSF・ASF検査に必要な**検査機器の導入**に必要な経費を支援

○野生イノシシサーベイランス

ASF・CSFの浸潤状況調査のため、イノシシ捕獲のための**わな・止め刺し**、検査掛かり増し経費(検査促進費)、捕獲活動衛生対策費等を支援

○国内線靴底消毒

旅客によるASFウイルスの拡散を防ぐため空海港(国内便搭乗口)に**消毒マット**を設置

○発生農場の防疫措置、疾病発生時の緊急消毒

発生農場における防疫措置や散水車による環境消毒等の取組を支援